

四條畷ヒューマンインターアクション・ラボラトリー2025 へのお誘い

ラボラトリートレーニングは全米教育協会に属するNTL (National Training Laboratory) が開発し、1947年から実施されている体験学習です。このラボラトリートレーニングの一つにヒューマンインターアクション・ラボラトリー（以下HILと略称することがあります）があります。

ヒューマンインターアクション・ラボラトリーは、一人ひとり自分自身が主体となる学びの場です。日常から少し離れたラボラトリーと呼ばれる集中的な学び場において、自分自身が人と人のやりとり（インターアクション）を試みます。そしてその関わりから自分、メンバー、グループに“今ここ”で起きてくること（気持ち、想い、感じ、出来事など）を大切にし、わかちあうことで体験から学んでいきます。

例えば真剣で率直なグループメンバーとの関わりから自分自身を再発見し、自分自身や目の前のメンバーの存在のかけがえのなさに気づくこともあるでしょう。傾聴や共感、他者との関わり方やリーダーシップ、チームワークについての学びが生まれることもあります。この試みは誰からか促されたり強制されたりするものではなく、あくまで自分の想いで、自分のタイミングで行われるものです。

日常においては、こうした“今ここ”で起きてくる気持ちや想い、感じなどは、その意味を深く考えることなく、忙しさの中で流してしまいがちです。しかしこうした“今ここ”で起きてくるものが大切にされない場や関わりに身を置く時、私たちは自分が尊重されていないと感じます。“今ここ”を大切にすることは、自分や他者を大切にすることにそのままつながっています。

ヒューマンインターアクション・ラボラトリー研究会では、「ひとりひとりが尊重される人間関係の創造のために」というねらいの下、30年以上こうしたラボラトリーを開催してきました。私たちの世界が自分と他者を尊重するものとなるように、このラボラトリーにおいて日常よりは少しだけ“今ここ”で起きてくるものに丁寧に耳を澄ませ、大切にできる体験ができたかと願っています。

以下に、この四條畷 HIL2025 のねらいや学びの構造などの開催要項を書かせていただきました。みなさまのご参加を心よりお待ちしております。

2024年12月1日

四條畷 HIL2025 呼びかけ人
植平修 堀越洋一 博野英二

<開催要項>

- ・ねらい ひとりひとりが尊重される人間関係の創造のために

「今ここで生まれてくる気持ちや想い感じを大切にに関わる、その関わりの体験から学ぶ、新しい私に出会い、共にある関わりをさぐる」ラボラトリーに身を置いてみる

- ・主催 沖縄ヒューマンインターアクション・ラボラトリー研究会

（ヒューマンインターアクション・ラボラトリー研究会（ホームページ <https://hi-laboratory.jp>）では北海道HIL、山梨HIL、沖縄HILの3つのチームがそれぞれの地でラボラトリーを開催しています。沖縄HILは現在会場の都合で沖縄以外の場所で活動を行っています。）

・呼びかけている方々（参加者）

ヒューマンインターラクション・ラボラトリーを体験したいと願っている方

・学びの構造

○決められた課題や司会などがいない5～8人の小グループで学びを進める

「T(Training)セッション」を中心とした3泊4日のラボラトリーです

○このラボラトリーでは皆が参加者として今ここを大切に開く体験から学んでいきます

○参加申し込みをいただいた方の中から、ラボラトリーの準備や実施のための役割を担ってくださる方を募ります。有志の方に、事前の設営や備品の準備、ラボラトリーの学びの場のしつらえ、プログラムの実施など、無理のない範囲で役割を担っていただきます。

○今回のラボラトリーでは堀越洋一が現地でのコーディネーターの役割を担います

・日程 2025年11月22日（土）13時開始 ～ 25日（火）15時終了の予定

・場所

アイ・アイ・ランド 大阪府四條畷市逢阪 458 072-876-1911 <http://www.iiland.ne.jp>

できるだけ全員が1人部屋になることができるよう準備を進めます（呼びかけ人など一部は除きます。2人部屋になっていただく場合、別途ご相談させていただきます）。

ご希望の方は最寄りのJR四條畷駅までの送迎バスがご利用いただけます。詳細はお申し込みいただいた後送らせていただきます「参加のしおり」をご覧ください。

・感染症への対応について

できる限り感染リスクを減らすように食事・宿泊ができるようにしています。ご参加いただく方には、感染対策にご協力をお願いいたします（詳細は別途ご連絡いたします）。

・開催しない場合について

感染症の蔓延、自然災害の発生などによりやむを得ず開催を中止する場合があります。その場合、原則として開催日の2週間以上前までにご連絡を差し上げます。その場合、誠に申し訳ありませんが、個人で予約されていた交通手段・宿泊等のキャンセル料については自己負担でお願い致します。

・定員 会場の都合で16名程度になります。

・費用

宿泊費・食費・会場費・事務経費などの実費を呼びかけ人も含め参加者全員が等しく負担します。

今のところ宿泊費・食費・会場費で6万5千円程度を予定しています（参加人数によって若干変動します）。これに事務経費などを加えておよそ7万円になると想定しています。それより高くなる場合には別途ご相談いたします。余剰金が出た場合は清算し、払い戻しさせていただきます。

・申し込み・お問い合わせ

参加をご希望、考えていらっしゃるかたはまずはこちらにご連絡をお願いします。参加申込書をお送りします。

四條畷 HIL2025 事務局（植平 修）：osamu@uehira.com

・ご参考 びわこ HIL 2025（継続学習者向け）の開催について

沖縄 HIL では、びわこヒューマンインターラクション・ラボラトリー2025を、同志社びわこリトリートセンターにおいて、2025年7月19日（土）～7月21日（月・祝）の2泊3日で開催いたします。

このラボラトリーは「Tセッションを中心とした合宿型のラボラトリートレーニング（いわゆるTグループトレーニング）」を過去に体験された方を対象としています。あわせて参加をご検討ください。